

張り詰めた空気の中で

—消防団出初式—



2P

4 年間を振り返って

5P

川原町長 引退を表明

☆新春☆座談会

16P

地域おこし協力隊



議会の
詳しい情報が
閲覧できます。

振り返って

各議員に70字で4年間の議員活動を振り返っていただきました。

井添 伸一 議員



この4年間、将来の町づくりを考えて提案をしてきました。町民の声を聞き、いろいろ紆余曲折ありましたが、これからもその声を届けたいと思います。

三好 正治 議員



町民の皆さん誰もが安全で安心し、生きがいを持って心豊に生活できるよう高齢者福祉・子育て支援施策等の充実に取り組んでまいりました。

南 雅彦 議員



住民サービス、災害対応の観点から庁舎統合は必要。少子高齢化に伴い、人口減少による議員定数の削減、企業誘致などに取り組んできました。

川原 勝市 議員



既成概念にとらわれることなく、当たり前のが当たり前であるよう、町民の皆さんの目線でニーズ等に応えられるべく努めた4年間でした。

松浦 敬治 議員



皆さんの声を届け、「もっと活力がある町」「もっと安心して住める町」となるよういろいろな課題に取り組んできました。

松浦 明人 議員



将来の町の姿を見据え、活力ある町づくりを念頭に活動をしてきました。新たな時代への転換期を迎え、更なる町の飛躍のために努めたいと思っています。

坂本 健二 議員



3期目の4年間では、みよし保育所（小川谷）の跡地利用の成果が出せていないことや、中央公民館の今後をどのようにしていくのか。課題が残る任期でした。

横関 道恵 議員



皆様の声を真摯に受け止めて町政に届け、また女性の目線で、活力ある「安心・安全・安定」の町づくりに全力で取り組んで参りました。

特集

4年間を



槇山 幸一 議員

東みよし町が誕生して12年。吉野川堤防工事も進み、また町民の方々の交流も増え、若者の移住増の取り組みができました。



坂本 正一 議員

少子高齢化、人口減少が確実に進んでいくことを念頭に努力してまいりました。今後も住民の皆様と共にどういった施策が大事かを模索していかなければと思います。



川原 正一 議員

この町に生まれてよかった。この町で働きたい。この町に戻って来たい。この町にずっと住みたい。と言われるような町づくりに取り組みました。

安藤 孝明 議員

平成18年の合併後12年、両町民の融和もでき、今後は町行政スリム化を、また、町民の安全、安心の町づくりを進めると共に、企業誘致を進め、若者の仕事場作りを進めたいと思います。



宮 賢司 議員

合併12年目両町の融和もできています。堤防も進み、安心安全な町づくりも少しは出来たかなと思います。後は、人口減少対策が急がれると思われます。



長谷川 吉正 議員

近年、本町でも高齢者福祉をはじめ、子育て支援の事業が多くなっています。一般質問などで、より解りやすく、充実したものとと取り組んできました。



加藤 義博 議員

行財政改革を進め、町の活気づくり、子育て支援に取り組んできました。皆様のおかげで素晴らしい成果をたと思っています。



中川 祐司 議員

大きな課題であった行財政改革に、是々非々を取りながら議員活動に邁進してきました。着実に実を結び、また町民の融和が大きく図られた4年間でした。



12月定例会は、12月5日から12月15日までの11日間の会期で開催しました。

この定例会では、平成29年度の補正予算、条例改正など20議案を審議し、いずれも原案の通り可決しました。

一般質問には5人の議員が登壇して、高齢者サロンなどについて活発な質問を展開し、町の考えをただしました。

みかも保育所民営化の延期

保育士を確保できず断念

12月5日の全員協議会の席上で、川原町長よりみかも保育所の民営化延期についての詳細な報告があった。その内容は次の通り。

平成30年4月予定していたみかも保育所の民営化を、移管先の社会福祉法人十字会より延期してほしいとの申し入れがあった。現在入所している園児数180人規模の保育所運営に必要な保育士を確保できず、このままでは保育所の運営に支障をきたし、町及び住民に迷惑をかけるとの理由だ。

町として延期せざるをえないと判断し、来年度は町営のみかも保育所の運営を行う。みかも保育所の職員には、すでにその旨を連絡している。社会福祉法人十字会には、保育士の確保や移譲計画について再度検討していただき、協議を進める。議員各位には、ご理解をいただきたい。

補正 12月定例会に提案された各会計の補正予算は次の通りです。

会計名	補正額	補正後の予算額	採決の結果	
一般会計(第6、7、8号)	3億0471万7千円	86億6702万3千円	全員賛成で可決	
特別会計	国民健康保険事業(第4、5号)	772万2千円	15億1200万3千円	全員賛成で可決
	公共下水道事業(第3、4号)	445万6千円	2億0252万3千円	賛成14、反対1で可決
	後期高齢者医療事業(第2号)	4万7千円	2億0097万2千円	全員賛成で可決
水道事業会計(第3、4号) 公益的支出	137万9千円	2億5296万7千円	全員賛成で可決	

陳情

陳情の名称	代表者	審査結果	採決の結果
電気設備工事・管設備工事の分離発注推進の陳情書	(一社)徳島県電気設備業協会 会長 栗本利幸	採択	全員賛成で可決

※採択された陳情は、関係機関に意見書として提出します。

川原町長 引退を表明

12月15日の閉会日の本会議中、宮賢司議員から川原義朗町長に対して緊急質問があった。その要旨は、次の通り。

宮議員

来年4月8日投開票の町長選挙があるが、出馬するのかが、

川原町長

来年4月の任期満了をもって引退をさせていただく。行財政改革、合併した両地域の融和、将来へ向けての町づくり、安全安心などの施策に一定の成果が上がった。体調の



川原町長

みのだ保育園増設に8907万円

待機乳幼児等のために

委員

の

なぜ増設
工事をす

福祉課長

現在、三好地区からみかも保育所と、みのり乳児園には24名の乳幼児が入所し、また、別に10名余りの乳幼児がみのだ保育園の入所待機となっている。新年度より保護者の希望に沿った保育を確保するために施設を増設する。施設面積を45

9・68平方メートル増の1835・1平方メートルにして、定員を30名増やす。増設整備後の入所定員を160名(定員弾力化235名)とする。主たる財源は、国庫補助金3266万円と過疎対策事業債5630万円と一般財源11万円。



増設されるみのだ保育園

バンガロー改修に1420万円

13棟全棟大規模改修

委員

するの

今回はど
この修繕を

産業課長

美濃田の
淵バンガ

ローAタイプ6棟は建設されてから23年、A4タイプ1棟、Bタイプ6棟は15年が経ち、経年劣化が激しいため、今までに畳替えをはじめ、内部の修繕をしていた。その修繕が終わり、今回、全施設の屋根の塗装工事と外

壁の木材の塗装を行う。併せて、外周工事として水路、法面の工事を

う。快適に利用していただくための大規模な修繕の一環だ。



修繕されるバンガロー

東みよし町議会では産業建設、総務、教育厚生部の3常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案などを12月6日、7日、11日に開催された各常任委員会で活発に審議しました。その主な内容を報告します。

教育 厚生

東 部福祉センター修繕に180万円 幅広い利用者のために

委員

東部福祉センターの鉄筋2階建ての東部福祉センターは、もともとと人材育成を目的とするモラロジー研究所として建てられた施設である。

現在は町の所有となっており、1階南側は(株)ビッグウイルに貸し出し、その他の部屋は会議等の多様な目的に使われている施設である。しかし、昭和47年に建築されてから今年で46年が経ち、老朽化による修繕箇所が増えている状況である。今回、漏電箇所や漏水箇所の修繕(20万円)を行う。また、南側建物の屋上防水シート(312平方メートル)が剥離状態になっているため、新たに防水シート設置の工事(160万円)をする。



東部福祉センター

教育 厚生

み かも保育所改造工事に425万円 快適な保育施設のために

委員

みかも保育所のどこを修繕するか。



みかも保育所

福祉課長

平成15年に建築されたみかも保育所(園児数182人)の職員室東側廊下に職員用出入口を設置し、現在使用回数が少ない東側駐車場を有効活用し、北側駐車場の保護者送迎用駐車台数の確保と1歳児保育室トイレの通気及び明り確保のために窓を設置(300万円)する。

また、非常用発電機ブライミングポンプの交換及び雨漏りの修繕と園庭遊具等の修繕(125万円)を行う。

教育 厚生

普 通教室増設に119万円 新1年生の教室を2つに

委員

なぜ教室を増設する必要があるのか。あるが、さらに東側にある特別支援教室を1年生の増設教室にし、2階の3年生の教室を特別支援教室に。3階の資料室を3年生の教室にする予定である。

学校教育課長

平成30年4月に、三庄小学校へ入学予定の児童数は37人。徳島県教育委員会が定める第1学年における1学級あたりの標準数は35人のため、1年生の普通教室を1クラス増設する必要ができた。1階には1年生の教室が

その増設に必要な設備として、エアコン(98万円)・内線電話(2万円)を設置する。また、教室パーテーション移動工事(19万3000円)を行う。



増設される1年生の教室

産業
建設

山

根加工所改修に250万円 作業効率の向上のために

委員 年間を通して、どのようなグループが利用しているのか。

産業課長

建の山根加工所（三加茂農畜産物処理加工施設）は木造平屋建てで、平成元年に建てられてから今年で30年になる。加工所では、三加茂地区生活改善グループが手作りみそやジャムなどの加工を行い、三加茂福祉委員会が月に1度高齢者家庭への配食サービス



山根加工所

の弁当を作っている。しかし、作業場の面積が狭いため道具類を置く場所がなく、動線が悪いため作業に支障をきたしている。今回、作業効率を上げ、衛生状況もよくするため施設の改善を行い、また、差し掛け（軒先）部分約20平方メートルを改築し倉庫にする。

産業
建設

乗

用芝刈り機更新に500万円 公園拡張に対応するために

委員 どのような芝刈り機に更新するのか。

産業課長

国土交通省の水辺の学校事業で建設された「ぶぶるパークみかも」。現在、広大な敷地

の芝生を管理するため使用している乗用芝刈り機は、古くなり機能が悪くなった。さらに刈ったあとの芝を人力で集めており、効率も悪い状況である。

開設当初の芝生面積は3万3000平方メートル

産業
建設

加

茂農村公園改修に150万円 快適な施設の充実に



加茂農村公園

委員

加茂農村公園のどこを改修するのか。

産業課長

加茂農村公園は、阿波加茂駅から南の山腹の斜面に位置する。1万4500平方メートルの広大な敷地に、春には桜や柴桜の絨毯が広がり、子供用のアスレチック遊具や滑り台・広場などがある。他には、研修棟に木工教室もある施設である。しかし、建設してから約20年が経ち、研修棟などの建物や敷地の舗装などに著しい劣化が見えるようになった。今回、トイレの屋根・外壁の塗装工事を行い、更に、園内の舗装の補修工事を行う。



現在の芝刈り機

12月定例会における議案審議の賛否状況について

採決で賛否が分かれた議案等を掲載しています。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
氏名	三好正治	井添伸一	川原勝市	南雅彦	松浦明人	松浦敬治	安藤孝明	横関道恵	坂本健二	宮賢司	横山幸一	坂本正一	長谷川吉正	加藤義博	川原正一	中川祐司
平成29年度公共下水道事業会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	×	○	○	○
平成29年度公共下水道事業会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	×	○	○	○

※○=賛成、×=反対、退=退席 ※発=発議、陳=陳情、請=請願 ※議案の名称は短縮してあります

※通常の採決の場合に、7番安藤議長は採決に加わりません。

視察報告

調査研究

DATA

京都府宇治田原町

京都府の東南部に位置し、京都市都心部へは約20キロ、大阪都心部へは約40キロと近く、ベッドタウン化とともに、企業数が50社以上、従業員数は1700人以上の工業団地がある。また、日本緑茶の発祥地でもある。

人口	9415人
世帯数	3667世帯
面積	56.16平方キロメートル



宇治田原町役場

教育厚生常任委員会

教育厚生常任委員会

では、本町の人口減少に歯止めをかけるために、子育て支援の先進地ではどのように取り組んでいるのかを調査研究するため11月9日から10日にかけて、京都府宇治田原町を訪問し視察研修を実施しました。

子育て支援の取り組み

宇治田原町では、子ども・子育て支援計画の基本理念「子どもはまちの未来 みんなで育むうじたわらっ子」のもと、「地域子育て支援センター」による、妊婦さんから就学前までの子供との親子

や祖父母等を対象にした13の事業の活動状況と、平成29年度開始の妊産婦や乳幼児の支援プラン策定や、産前産後訪問支援員を養成して保健センターで実施している母子保健事業と一体となって開始した「子育て世代包括支援センター事業」、満一歳未満の乳児1人に付き町内で紙おむつ、粉ミルク等乳児に必要な育児用品を購入した時に20,000円まで助成する「育児用品購入助成事業」や、

平成27年度には、町の少子化対策の施策を提言するために、各課の20代から30代の職員1名が参加して設置した「少子化対策プロジェクト

クトチーム」等の説明を受けました。

また、町の組織体制が以前は課制であったが、現在は部制に移行しており、教育厚生関係については、健康福祉部に福祉課・介護医療課・健康児童課の3課、教育部に学校教育課・社会教育課の2課となり各課の連携が強くなり、密に情報等の共有できている横断的に住民サービスを提供できるようにになったとのことです。

所感

本町においても、少子高齢化は早急に解決しなければならぬ大きな課題であります。妊産婦から高校卒業まで切れ目なく、子育て支援施策を推進して、若い世代が安心して子供を産み育てる環境づく

くりと、子供達が健やかに成長できる地域を構築することであり、そのためには家族・地域・行政・議会が協働して取り組む体制づくりが何よりも重要であると改めて実感いたしました。



質問をする委員

総務常任委員会

平成27年に制定された「東みよし町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会条例」にもとづき本町では、地方創生にむけての本格的な取り組みを始め、現在3年を迎えています。平成29年11月13日、総務常任委員会では、人口政策における先進地の島根県雲南市を訪問し、研修してきました。



当日の説明資料
(雲南市における人口
施策の概要について)

人口減少対策 の取り組み

雲南市では従来から人口の減少が続いており、これに対応するため若い子育て世代を対象とする人口施策を進めることとして、「継続的な人口の社会増」を目標として掲げているとのことでした。今回お話をうかがったうんなん暮らし推進課では定住基盤整備を主に担当されているとのこと、これに



雲南市視察時の様子
(黒田課長による施策説明)

ついでにの施策を中心に話を伺いました。移住定住の支援の柱としては、①定住支援スタッフの配置、②空き家バンク制度の設置、を行っているとのことであり、定住支援による定住世帯数も累計382世帯の実績を得たとのことでした。一方の空き家バンクについて、雲南市における特徴的な取り組みとして、農地付き空き家登録制度を実施しているとのことでした。

また、雲南市におけるまち・ひと・しごと創生事業では、ハローワークや県などとの連携による職業紹介や就農希望者の支援活動、或いはUターン人材確保のための地域や民間団体との協働による取り組み、或いはUターン者の交流会の開催による地域への定着を目的とした取り組みなど、様々な事業展開をおこなっているとのことであり、本町としても、今後の人口減少対策に参考となる取り組みが数多くあったと感じました。

所感

今回の視察を活かし、今後の町の総合戦略を始めとする人口減少対策において、議会としても行政と協力し、問題提起や施策の提案など、積極的に行って行きたいの想いを新たにしたいと視察となりました。



松江地方気象台視察時の資料

12/7 地域拠点整備事業 対策等特別委員会

委員長 松浦明人

大規模改修工事の内容

吉野川ハイウェイオアシスの大規模改修が発注されたことをうけて、平成29年12月7日に委員会を開きました。

本年度の大規模改修工事では建築4件、電気2件、機械器具1件が発注されているとのことであり、各工事の発注内容や工事概要について全体配置図及び平面詳細図を基に説明をしていただきました。各工事間の工程調整や安全協議については、毎週火曜日に施工協議会を開き、施工工程の打合わせや施工順序の確認、及び施工中の安全について打合わせをおこなっているとのことでした。

4月1日オープン

これら全体の工事は概ね3月末に完了し、4月1日のリニューアルオープンを目指しているとのことでした。オアシスの機能性向上や利用者の利便性向上など、持てる魅力を一層磨くことで、今後の集客や観光拠点としての役割を期待しています。



委員会の開催

DATA

島根県雲南市

雲南市は、島根県の東部に位置し、松江市、出雲市に隣接、南部は広島県に接しています。市内には、斐伊川本流と支流の赤川・三刀屋川・久野川、その他の支流である阿用川、吉田川などが流れています。

人口	3万9324人
世帯数	1万3838世帯
面積	553.1平方キロメートル

まちの考えを問う

5 議員

12項目の質問を行い、町の考えをたどりました。

三加茂中学校跡地の活用は

町長 ▼ 駐車場や避難場所、交流の場に



川原 勝市 議員

川原 勝 中学校跡地の約3050坪は、子どもたちをはじめ、高齢者等の交流の場となる遊具等を設けた公園、災害等に備え避難場所や、庁舎でイベント等が行われた際の駐車場等、防災型公園として整備はできないか。

町長

現在北側の約4000平方メートルについては、高齢者等のグラウンドゴルフ場として、利用している。南側約6000平方メートルについては、

庁舎や保育所でのイベント時の駐車場として利用している。今日まで、財政が許せば、子どもたちの健康診断の場となる健康保健センターを建設したい強い思いがあった。しかし、厳しい財政状況の中、学校等の公共施設の耐震化をはじめ、環境整備を最優先に取り組んできたために、いまだ遊休地として残っている。現在、庁舎の統合について、協議がされており、仮に三加茂庁舎に統合となれば、職員等の駐車場が不足するため、これらを整備したい。

残地について



三加茂中学校跡地

は、遊具等を設けた公園や、あずまや等を設けた高齢者の憩いの場、さらに災害時の避難場所として整備を考えている。しかし、これらの案件については、庁舎統合の判断の後に検討したい。

体験型教育旅行の推進を

副町長 ▼ 町独自の連絡協議会等を設ける

川原 勝

県西部で実施している体験型教育旅行（修学旅行）では、本町にも首都圏から多くの中・高生が訪れて、民泊を通じて町の活性化や農家等の収入にもつながっている。しかし、民泊希望者が毎年、増加する中、民泊受入れ家庭は、19家庭に留まり、今後、民泊受入れ家庭の確保等、当事業の推進を図る為に、町独自に説明会や連絡会等を設けるなどの方策も必要と考えるが。



体験型教育旅行事例

副町長

体験型教育旅行では、本町をはじめ、美馬市・つるぎ町・三好市で構成する「一般社団法人そらの郷」や県と連携しながら、毎年多くの生徒を受け入れてきた。本町での受入れ生徒数

は、平成25年度が369人、平成28年度は508人と増加傾向にあり、今後も増加が見込まれ、民泊受入れ家庭の確保等は、喫緊の課題であると考えている。今後、そのの郷と連携をさらに深め町独自の連絡協議会等を組織し、情報交換を行いながら受け入れ体制の強化等、事業の推進を図りたい。

その他の質問

接遇向上の徹底を

副町長 ▼ マニュアルを整備し改善を図る

ごみ収集カレンダーを拡大し配布を

環境課長 ▼ 新年度より実施したい



よこぜき 横関 道恵 議員

に掲載している。カレンダーの用紙サイズやレイアウト、配布方法等を含めて検討し、新年度より実施できるよう進めていきたい。

今後、転入される方や庁舎にいられた方で、希望する場合は窓口で配布していく。

横関

ごみ収集
カレンダー

は、ホームページに記載されている。印刷するとA4版になり、字が小さくて高齢者の方には見づらい。カレンダーを拡大して配布・町報に掲載してはどうか。

また、転入してこれられた方にも配布し、庁舎、コンビニ等においてはどうか。

環境課長

カレンダー
は3月に作

成し、月末に新年度の1年分を町のホームページ

ごみ収集カ

(三庄 山間地区)

平成28

平成28年4月(2016年)

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

ホームページに掲載されているごみカレンダー

健康ポイント制を導入しては

健康づくり課長 ▶ 導入は検討課題

横関

最近では医療技術の進

歩が目覚ましく、寿命が大幅に伸びているが、健康寿命との差がある。男性の平均寿命が80・98歳、健康寿命72・14歳で、その差が8・84歳。女性の平均寿命87・14歳、健康寿命74・79歳で、その差が12・35歳。

健康で長寿、そして元気に日々を暮らすことは、誰しも願うことだと思っ。漠然と何かをする人は少なく、目的、目標を持って何かを実行してなし遂げることが、何事も大切に長続きすると考える。目的と目標を兼ね備えた

健康ポイントを導入してはどうか。
健康づくり
課長
総務省では、マイナンバーカードを利用したマイキープラットホームを本年9月から稼働している。この事業に参加する町民が、町で指定した事業に参加することによって自治体ポイントが付与される。航空会社のマイレージや、ショッピングでたまった個人のポイントを自治体ポイントに交換することができる。ポイント発行事業者から交換したポイントに応じた金額が自治体に振り込まれ、それを商品券などにして買い物に利用する仕組みとなっている。
今後、町民の健康増進の意識を促す手段として健康ポイント制の導入を、前向きな検討課題とした

平成29年度 吹田市健康ポイント ガイドブック

健康づくりに取り組んで
ポイントをためよう!
2,000ポイントで
2,000円分の商品と
交換できます

40歳
以上対象

健診受診・ポイント対象事業への参加でポイントがたまる!



健診	ポイント(スタンプシール)の貯め方	P.1
	ポイント交換申請の方法	P.2
	ポイント対象事業	P.3
	特定健診など	P.3
	がん検診・その他検診(健診)	P.4
	健康づくり(健康講座・介護予防事業・スポーツ教室など)	P.5
	交換できる商品	P.11
	健康目標の実践 記録ページ	P.13

吹田市の健康ポイント制度ガイドブック



はせがわよしまさ
長谷川吉正議員

高齢者サロンへの補助金増額は

町長 ▶ 増額も含めて検討したい

長谷川

今、高齢者の方が体

操などをする高齢者サロンを開催しているが、いくつかの地区で実施されているのか。行政の支援はどうなっているのか。

福祉課長

高齢者サロンは、本年度からふれあい・いきいきサロン事業として、町が社会福祉協議会に委託して事業を実施している。12月1日現在の設置数は、町内で29カ所、参加者は386人。

1サロンの参加者数は原則として5名以上で、月1回以上の事業計画がある。支援の運営費として、設立時に1回限りで2万円と設立後5年間毎月1000円、あと傷害保険料の補助を行っている。



高齢者の方が生き生きと

長谷川

設立時に準備費用が

かかると言った声もあるが、補助金の増額をしてはどうか。

町長

高齢者サロンへの初期投資や毎月の補助金についても検討するが、補助はいつまでもできないある程度自立というのを考えながら、地域でそれを盛り立てていく方法もいろいろ考える。

一般質問

所有者不明地の件数は

税務課長 ▼ 物件で約280件あり



所有者不明地

長谷川

最近、テレビの報道などで、「所有者不明地」所有者が亡くなった後も相続登記がされないまま、持ち主がわからない土地が全国で急増し、社会問題化している。平成28年の全国統計では、410万ヘクタールで九州の面積に等しいといわれている。

税務課長

所有者が亡くなった後も相続登記がされないままとなっている土地は、町内に約7万件ある。10月末現在、所有者不明地は、物件数で約2800件、地積で約35万9000平方メートル、町内地は存在するのか、所在地は存在するのか、所有

屋外健康器具を設置してはどうか

町長 ▼ オアシスへ設置したい

長谷川

都市部では、公園、ウォーキングコースに屋外健康器具が設置されており、ウォーキング中にぶら下がるなどの運動をしている。本町でも、屋外

健康器具を公園などに設置してはどうか。

町長

現在、オアシスの改修をしている。子供の遊具設置と合わせて、屋外



ウォーク系の健康器具(例)

健康器具を設置する。公園・散歩コースへの設置は、今後の検討課題としたい。



井添 伸一議員

公共施設の貸し出しは

生涯学習課長 ▶ 個人へも貸し出している

井添

町内の体育館などの

貸し出し時間は、平日でスポーツ少年団は夜7時30分より9時30分まで、一般の方の利用は夜8時より10時までだ。しかし、新しくスポーツグループを作られた団体などから、町内の体育館などの施設を借れないとの苦情や、どこに届けを出せばいいのかとの相談を受ける。町が管理している公共施設の使用時間や料金、連絡方法は、また個人でも借りることはできるの

生涯学習課長

生涯学習課

が管理している施設の利用は各公民館や、町立体育館、町ふれアリーナみよしは午前9時から午後10時まで、小川谷運動公園は午前8時から午後10時まで、東みよし町総合運動公園は午前8時から日没まで、各小学校の体育館は、学校

長により学校施設の用途または目的を妨げない限度において、その使用を許可することになっている。

学校施設について、学校長の判断により社会人への貸し出しは、平日は原則2時間を限度とし、各学校の状況により貸出時間を決定することになっている。個人でも貸し出しは行っている。

問い合わせについては、生涯学習課までお電話いただければ、予約はできる。



体育協会主催の女子バレーボール大会

町民運動会の再協議を

町長 ▶ 今後に向けて協議する

井添

合併後、三好・三加

茂地区の町民の交流を図るため、町民体育祭を開催している。町民の中



町民運動会

ら、三好地区でもやってほしい。子供たちをもっと参加させて子供たちの声援が聞こえる運動会であるべきではないか。もっと多くの参加者を募れるようなオープン競技をしてはどうかという意見がある。

また、予備日を考えてはどううか。体育協会と協議して、より楽しい運

動会を開催していただきたい。

町長

合併した際、町の大きな目標としていた融和という問題についてはある程度解決できた。しかしながら、町民運動会をやめたらいいという極端な意見、両地区での開催、競技種目の再考など、いろんな意見もいただいた。

これを機に、今後に向けて協議をする必要があると思う。

町の活性化を図る活動を

企画課長 ▶ 意見交流会を実施

井添

この3年間、若い町

職員が多く採用された。次の時代へと流れが変わりつつある。

そこで、若い職員のプロジェクトチームを作り、町の若者と交流を広げてもらい、町をもっと活性化できるような活動を考

企画課長

東みよし町新総合計

画策定の過程では、いろいろな方から将来町が目指す方向についての意見を求める機会がある。そこで、若い職員や住民の方々の意見を聞く機会が

あると思うので、いろいろな交流機会もあるかと思う。また、若い職員と商工会の会員の方が意見交流会を毎年行っている。



若者の交流会(イメージ写真)

一般質問

滞納金の徴収に努力を

副町長 ▶ 庁内会議を立ち上げる



なかがわ ゆうじ 中川 祐司議員

中川

町が実施しているさまざまな住民サービスは、

町民の方に納めていただいている貴重な収入等によって運営をしている。多くの町民の方は、納期限までに納付をしているが、一部の方は納期限までに納付していない。現在の本町の滞納、未

収金は各分野ではどのくらいあるのか。そして、新たな滞納金を極力発生させない、未収金を徴収するためにどのように取り組んできたのか。

税務課長

平成28年度の町税滞

納総額は2760万5191円、対象者594名。平成28年度末の各税の滞納額累計は、8277万5893円。現在における総滞納額は、1億1038万1084円、対象者1830名。

滞納者への取り組みは、督促や催告、県との共同催告、差し押さえ通知等の発送、滞納整理機構への移管、納税相談等、徴収係を中心に、各税と連携を図りながら徴収業務を遂行している。

一般質問

今後も滞納者への指導を強化するとともに、新規滞納者をふやさないよう、早期解消に向けた指導に努める。

建設課長

平成28年度の住宅使

用料滞納額は、平成28年度223万3300円、27件。滞納総額は、32万14万1640円、59件。滞納徴収への取り組みは、滞納金額が多額である場合は連帯保証人への連絡を行うことや、最終的には法的処置、強制退去など行う旨もやむを得ないといった点を伝え、滞納分が一括支払いできない場合は、分割による

納付を行っている。

生活保護受給者については、本人の同意を得た上で、毎月支給される保護費からの家賃分天引きを行っている。また、毎月の電話による督促連絡や戸別訪問を行っている。

環境課長

平成28年度の滞納金

は、上水道料金が198万8520円、518件。簡易水道料金が57万7530円で、257件。下水道料金が8万110円で42件。滞納金総額は、上水道料金が1055万5120円、2647件。簡易水道料金が208万75



滞納のためタイヤロックをかけられた自動車

60円、843件。下水道料金が16万7230円で75件。

上下水道料金については、督促状を送付している。今後も集金等を含め、徴収の努力を図っていく。

福祉課長

保育料が

12件、80万4000円、保育所の給食費が6件3万円、児童クラブ負担金が17件、17万2000円が未収金となっている。

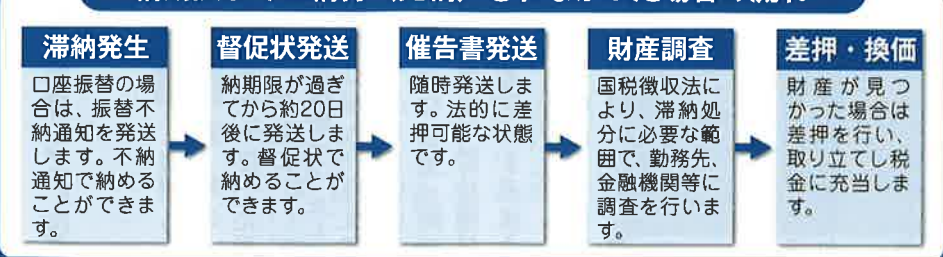
滞納額総額は、保育料が70件、744万1250円、保育所給食費が36件、23万9000円、児童クラブ負担金が52件、78万8000円。

毎月の保育料等の収納ができていない場合には、翌月20日に督促状の送付及び数カ月にはわたる場合には催告書の送付を行っている。また、児童手当からの保育料等の徴収に重点を置いて進めている。滞納者の自宅も戸別訪問を行いながら納付の相談等も行っている。

副町長

税の徴収、あるいは使

納期限までに納付（完納）されなかった場合の流れ



担当部署でそれぞれ生懸命頑張っているが、まだまだ十二分と言えないところもある。徴収に関する庁内会議を立ち上げて、職員同士が知恵を出し合いながら、徴収率アップにつなげるような方策をとっていききたい。

追跡 あの質問は どうなった?

議員の質問や提言が、町政にどのように反映されているのかを、これまでの質問の中から一部を取り上げ追跡・検証してみました。

- 質問者：楨山幸一議員 平成 25 年 第 2 回定例会（6 月議会）
- 質問者：井添伸一議員 平成 28 年 第 4 回定例会（12 月議会）

問 地域おこし協力隊を募集し、町の新しい産業の創出や地域力の強化を図ってはどうか。

その後



地域おこし協力隊員の3名

地域おこし協力隊員3名（4月から1名増員予定）を採用しました。外部の視点で町の資源を発掘し、「新たな発想力」や「幅広いネットワークの力」を活用しながら町の新たなビジネスを創出していただきます。活動期間は、平成29年10月1日～平成32年3月31日。

議会放送を見るには

東みよし町の議会放送は、年4回開催される開会日と閉会日の本議場の様子を生放送と録画での再放送を行っています。議員の一般質問や町の財政、方針がどのように決められていくのかを是非ご覧ください。

東みよし町の議会放送は、テレビ徳島に加入しているお宅のテレビでご覧いただけます。デジタル放送の場合は、※122チャンネルで、アナログテレビの場合は地上デジタル放送用のチューナーを接続していただければご覧いただけます。

操作方法

- ※①リモコンで12チャンネルを押す
- ※②選局ボタンの「へ」を押す。

注 メーカーによって操作方法が違いますので、ご注意ください。



- ①12チャンネルボタンを押す
- ②選局ボタンを押す

新たなビジネスの創生を!!



小島猛稔さん



廣瀬香織さん



山本文子さん



座談会

東みよし町に

地域おこし協力隊員がやってきた!!

東みよし町議会では、議会活動の状況を広く町民に周知し、議会に対する理解と認識を深めるため、「議会だより」を発行しています。読みやすい、よりわかりやすい議会だより作りを motto に、広報特別委員会が作成しています。

常に、町民の声に耳を傾けながら議会だよりを作っていますが、今回、地域おこし協力隊として昨年10月に赴任してこられた小島猛稔さん、廣瀬香織さん、山本文子さんと、広報委員が意見交換をする機会を得ました。今号では、座談会の内容をまとめて、一人一人の紹介形式にしてみました。



自己紹介

私は大分県出身で、こちらへ来る前は、12年ほど千葉県の松戸市というところに住んでいました。

松戸では、弟の家の手助けとして5歳の姪を頭に2歳0歳の甥の子育てに孤軍奮闘していました。その後、放課後等児童デイサービスや障がい児入所施設で支援員として働いていました。



どうしてこの町へ?

二か所目に働かせて頂いていた放デイで違和感を持ち、地域に関わらずの転職を決意しました。そんな時に私の目に入ったのが「東みよし町の地域おこし協力隊」でした。

任期後の起業については、かつて東京で花屋をやっており、たった10年で撤退してしまった経緯もあることから「社長」という文言を自らにあてはめることに少なからず抵抗はあったものの、募集広告の吉野川の夕景に既に心を鷲掴みにされておりました。「夕陽を眺める時間」広告写真の甘い囁きに陥落というわけです。

今はどんな活動を?

任期中は、わが町の10年ぶりの観光パンフレットの刷新と町内企業ガイドブックの作成に取り組んでいます。観光パンフレットでは、中山間地区をクローズアップして取り上げて参ります。各集落の取材のため自治会長の皆様へこれから連絡させていただき、お話を伺うこととなりますのでよろしくお願い致します。また、東みよし町の魅力の一つである民泊への取材も考えています。



町内企業ガイドブックの作成に当たり、取材対象を職員の方々と相談の上お願いに上がることになると思いますので町内の皆様どうぞよろしくお願い致します。観光パンフレット・町内企業ガイドブック 何れも「うちに来て」と手を挙げて下さるところがございましたらお気軽にご連絡下されば、率先して伺います。

将来の夢は?

余談になるかと思いますが、「手縫い」が好きでミニチュアテディベアを作っています。千葉では障がい児を対象とした乗馬のボランティア活動をしていたこともあります。五十の手習で始めた弓道をまた始められると良いなと思っています。

自己紹介

東京出身で、2015年9月から2017年8月まで、秋田県で大学院に就学していました。その間、翻訳の仕事を請け負い、学費を稼ぐ傍ら勉学に励んでいました。田舎暮らしが大変気に入り、秋田で起業して移住しようとしたのですが、移住の受け皿がなく断念しました。

趣味は、お菓子作り、野草採取、韓国ドラマ鑑賞などです。



どうしてこの町へ?

過疎地域で移住を積極的に受け入れている場所を探したところ、東みよし町が起業を前提とした地域おこし協力隊を募集していて、語学力を活かして国際取引などの方面で協力できるというお話をいただき決めました。

今はどんな活動を?

ものづくりと、語学やインターネットを活かした情報発信をしていきたいです。

将来の夢は?

このような経緯で東みよし町に参りまして、少し残念に思うのが、それほど田舎ではなかったという点でした。少し贅沢な悩みなのかもしれませんが、でも、田舎であればあるほどクオリティ・オブ・ライフ（生活の質）は高いと考えています。それと朝、鳥のさえずりでなく鶏の鳴き声で起こされるという点も、自分が理想としていた田舎暮らしから外れていた点でした。ですから将来的には、もう少し山の方に拠点をシフトしたいと考えております。



こしま たけとし
小島猛稔さん

自己紹介

はじめまして。そしてご存知の方は、こんにちは。昨年10月より東みよし町の地域おこし協力隊として活動をさせて頂いております小島猛稔と申します。東京生まれです。ちなみに「猛稔」は「たけとし」と読みます。IT（コンピュータ）関係や、医療介護関係などの会社経営をしていました。着任してから、まだ短い期間ではありますが、私なりに地域おこし協力隊の活動を振り返るとキーワードは「人」にまとまるのかなと感じました。



どうしてこの町へ？

まずは、きっかけが「人」でした。

東京で知り合った知人が学生時代を徳島で過ごしていたそうで、ことあるごとに「徳島っていい所だよ～」と私に力説していました。そんな記憶が頭の片隅にあった時期。東京で東みよし町の地域おこし協力隊説明会がありました。興味本位で参加してみたところ、そこにいた役場の担当者さんに惹かれ「この人と一緒になら何か出来るかも」と思ったことがきっかけです。

そして、今取り組んでいることも「人」です。

役場の担当者さんに惹かれ、東みよし町の地域おこし協力隊に応募した私。実際に東みよし町来てみて感じたことは、皆さんの温かさや面白さでした。よく「田舎には何も無い」という表現が使われることが多いと思います。でも、私はそうは思いません。なぜなら、何も無い中では、歴史や文化は生まれることはないと思うからです。皆さん自身の日々の暮らしが歴史や文化を創り出してきた。何も無いのではなく埋もれているだけだ。そう私は考え、皆さんの当たり前を、よそ者の僕が、よそ者なりの視点を持ちながら、出来ることに取り組んでいます。

今はどんな活動を？

将来の夢は？

最後に、これからやっていきたいことも「人」です。

実は私の地域おこし協力隊としての活動原点に、この「議会だより」があります。着任した当時。右も左も分からない私が、何かきっかけを見出したいと思い手を取ったのが議会だよりでした。パラパラとめくる中で目に飛び込んできたのは巻末にある「まちの人」という特集でした。この特集は「東みよし町の仲良しファミリー」と題し、東みよし町にお住まいの新しい世代の家族を紹介しています。この中で「町に望むこと」という質問に対し、多くのご夫婦が「住みやすく働きやすい街にしてほしい」ことを挙げていたことに衝撃を受けました。私自身も32歳。他人事ではなく自分事として「住みやすく働きやすい街」とはなんなのか。皆さんと学んでいきたいと考えています。



議会を傍聴
しませんか

皆さんが選んだ代表が
議場でどんな発言をして
いるのか自分の目と耳で
お確かめください。

どうぞお気軽にお越し
ください。

定例会は年4回(3月・
6月・9月・12月)に開か
れます。

日程・手続き等は議会
事務局へお問い合わせせ
ください。

TEL 82-6317



次の定例会は
2月下旬です。

テレビ放送を予定しています。

表紙の写真



澄み切った冷たい青空の下で、消
防団出初式が1月7日(日)三加茂
中学校グラウンドで挙行されまし
た。写真は、消防長(川原町長)を筆
頭に、来賓の方々が整列した各分団
を観閲している様子です。

まちの 人

●シリーズ39●

仲良し

東みよし町のファミリー

三加茂町育ちの裕也さんと、鴨島町育ちの
美里さんは平成19年に結婚しました。



白川ファミリーの紹介

パパ ゆうや 裕也さん(33歳)

ママ みさと 美里さん(32歳)

りょうは 玲春ちゃん(9歳)

みりゆう 美琉ちゃん(8歳)

問 二人の知り合ったきっかけは?

ゆうや
裕也さん:お互いの友人の紹介
で知り合いました。

問 お互いの第一印象は?

ゆうや
裕也さん:純粋そうだと思います。
みさと
美里さん:チャラそうだと思います。

問 町での生活はどのようなですか?

みさと
美里さん:お店や病院も近くにあり、子育てがとてもしやすいです。

問 町に望むことはありますか?

ゆうや
裕也さん:もっと賑やかな、活気ある町づくりをしてほしいです。
みさと
美里さん:学童保育だけでなく、学校が終わった後や長期休みに児童が集まれる施設があればいいと思います。そして、お母さんたちが働きやすい環境、職場があればいいと思います。

編集後記

▼あけましておめでとございませう。

1月3日には成人式が開催され、149人の新成人が誕生しました。保護者の皆様には、成人を迎えるお子様を誇らしく、成長の喜びを様々な思い出の時を刻んでこられたことと思います。すばらしい未来に向かって歩いて下さい。おめでとございませう。

▼7日は、消防団出初式が開催されました。消防団の皆様のご尽力に感謝いたし、一年の無火災をお祈りいたします。

▼今年も、広報委員会一同多くの皆様にご参りいただいたる議会だよりを作って参ります。

広報特別委員会 委員 横関 道恵